

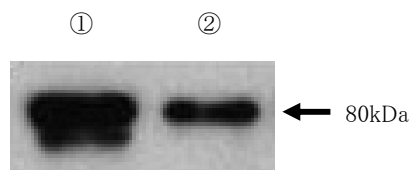
抗 マウス Dab1 ポリクローナル抗体

細胞外マトリックスタンパク質 **Reelin** は大脳皮質や小脳などにおけるニューロンの位置決定を制御し、正常な層構造形成に重要な役割を担っています。**Reelin** の機能発現に、受容体を介した細胞内アダプタータンパク質である **Disabled1 (Dab1)** のチロシンリン酸化が中心的な役割を担っているものと考えられています。

本抗体は、マウス **Dab1** の PTB ドメイン及びチロシンリン酸化部位を含む領域を、**His タグ** 蛋白として免疫し、作製しました。免疫沈降法などに使用可能です。

容量	25 μ g (100 μ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッカー(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20 $^{\circ}$ C以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は 4 $^{\circ}$ C で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	マウス Dab1 のチロシンリン酸化ドメインを His タグ 蛋白として免疫し、得られたウサギの抗血清より、抗原アフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	免疫沈降法: 5 μ g/mL

免疫沈降後のウエスタンブロッティング像



Sample : Flag-Dab1 導入細胞の cell lysate

- ① 抗 Flag 抗体で免疫沈降し、抗 Dab1 抗体で検出
- ② 抗 Dab1 抗体で免疫沈降し、抗 Dab1 抗体で検出

提供 : 東京大学 医科学研究所
脳神経発生分化分野
御子柴 克彦 先生
守村 敏史 先生

抗 マウス Dab1 ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Gleeson JG. et al. : Trends Neurosci. 2000 Aug;23(8):352-9
2. Howell BW. et al. : EMBO. 1997 Jan 2;16(1):121-32
3. Ogawa M. et al. : Neuron. 1995 May;14(5):899-912
4. Sheldon M. et al. : Nature. 1997 Oct 16;389(6652):730-3
5. Utsunomiya-Tate N. et al. : Proc Natl Acad Sci USA. 2000 Aug 15;97(17):9729-34

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp